

# 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：男女共同参画推進費

## 事業名 【新】アンコンシャス・バイアス 気づき発信プロジェクト事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 男女共同参画・女性の活躍推進課 男女共同参画係

電話番号：058-272-1111(内3519)

E-mail：c11234@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,736 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,736	0	0	0	0	0	0	0	5,736
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

近年、女性や若者が地方から大都市に流出する傾向が強まっており、少子化・人口減少が加速化する大きな要因となっている。その背景には、地方に根強く残る固定的な性別役割分担意識（ジェンダーギャップ）や、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があると考えられている。

誰もが望む生き方を選択できるよう、県内においてアンコンシャス・バイアスの無い環境を整備し、女性・若者に選ばれる地域づくりに向けた取組みが必要。

### (2) 事業内容

県民に幅広くアンコンシャス・バイアスの気づきを促すため、アンコンシャス・バイアスのエピソード（職場・家庭・地域部門）を公募。選定された事例をもとに動画等を公募するとともに、表彰式を開催する。また、選考した動画等をSNS、男女共同参画講座等で活用し、効果的に情報発信をする。

(3) 県負担・補助率の考え方

地方創生推進交付金（国1/2）を活用予定

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	32	プロポーザル評価会議構成員謝金
旅費	129	職員旅費、費用弁償
需用費	50	会議資料、消耗品等
役務費	50	資料・案内等送代、通信費
委託料	5,475	募集、表彰式等業務委託
合計	5,736	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略
  - 1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり
    - (3) 誰もがともに活躍できる共創社会①性差に関わらず活躍できる社会の確立
- ・岐阜県男女共同参画計画
- ・清流の国ぎふ女性の活躍推進計画

(2) 国・他県の状況

東京都（令和4年度）、富山県（令和5年度）において類似事業あり

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

県内におけるアンコンシャス・バイアスの解消は、誰もが活躍できる社会の確立に当たり不可欠であり、県が率先して実施すべきものとして、県負担は妥当。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスの解消を図ることにより、誰もが望む生き方を選択できる、女性・若者に選ばれる地域づくりを実現する。（第5次男女共同参画計画にて新たな目標数値を設定予定）

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標	達成率
						—
①「男女共同参画社会」の認知度	72.4%	/	/	/	100.0%	—
②社会全体として男女の地位が「平等である」と感じる人の割合	14.3%	/	/	/	50.0%	—

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。 <hr/> 指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和3年度	・取組内容と成果を記載してください。 <hr/> 指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和4年度	・取組内容と成果を記載してください。 <hr/> 指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  
3:期待以上の成果あり  
2:期待どおりの成果あり  
1:期待どおりの成果が得られていない  
0:ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)  
2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか  
選考した動画等を活用し、効果的に情報発信することで、固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスの無い環境を整備していく。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由  
や期待する効果 など